

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和2年5月16日			
表 題	市政報告書「こうめいレポート（5月号）」			
相 手 方	市民			
配布部数等	6,500枚 印刷 配布			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年3月第1回定例会での一般質問</li> <li>・阪南市総合計画 阪南市行政経営計画（令和2年度）について</li> <li>・新型コロナウイルス対策について</li> <li>・阪南市いきいき交流センターについて</li> </ul>			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	12,727円	内訳：レポート6,500枚	
	配布費	35,750円	内訳：配布6,500枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	48,477円	使途項目（ 広報費 ）		
備 考	印刷：ラクスル株式会社      配布：ラクシード南大阪			



# 阪南市 こうめいレポート

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々、関係者の皆さまに心からお見舞い申し上げます。また、地域医療を日夜ささえている医療従事者の皆さま、感染防止にご尽力されている皆さまに敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。

さて、令和2年第1回定例会が3月に行われ、令和2年度の当初予算をはじめ、補正予算、条例制定等の重大な案件を慎重に審議いたしました。一般質問では公明党阪南市議団（二神勝・山本守・福田雅之）で質問の内容を検討し、山本守が代表質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

## 代表質問 (山本 守)

阪南市総合計画 阪南市行政経営計画(令和2年度)について

### いつまでも安全に、安心して暮らせるまちについて

**問** 「住民の災害時における防火能力向上のために防火水槽については、初期消火に対応が難しく、消化体制が確立するまでの緊急対応」ということで、防火水槽を設置することですが、防火水槽の機能と、設置場所を教えてください。

**答** 防火水槽は、安定的な消火用水の確保と供給が困難な地域において、火災発生時の初期消火活動を円滑に行い、地域の火災被害を最小限にとどめることを目的として、消化に必要な一定量の用水を留めおく施設として設置されるものです。

現在、阪南市において、各地域に公設が84箇所、私設が29箇所、合計113箇所の防火水槽が設置されています。今般、お尋ねの防火水槽の設置個所は、桑畑地区です。当該地区は、法の基準に基づき消火栓が設置されておりますが、集落規模が小さいことに加え、市街地から離れた位置にあることから、送配水機能が消火活動において容量不足に陥る恐れがあります。また、河川等からの水利用も考えられますが、当該地区を流れる井関川は、季節により水量が変化し、安定した消火用水に確保が難しいものと考えます。こうしたことから、新年度において、40 m<sup>3</sup>規模の防火水槽を地域内に2基設置する予定としております。

**要望** 自主防災組織の皆様が地域や施設に設置の消火栓などの使い方などを学ぶ機会をもうける事で、火災などの初動機に延焼等を防ぐ活動ができると思っておりますが、水道管が高圧で危険を伴うなど消防署等の指示が必要だと考えます。消防署と連携していただき、地域の皆さんと協働・連携して、実践的訓練の取り組みを通して、地域の防災意識の向上に努めて下さい。



# 新型コロナウイルスへの対策

「密閉」「密集」「密接」を避ける。屋外でも要注意。マスクの着用・石鹸による手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行が重要です。一人一人が感染から身を守るための行動が求められています。

三つの「密」を避けましょう！

- ①換気の悪い **密閉空間**
- ②多数が集まる **密集場所**
- ③間近で会話や発声をする **密接場面**

# 高齢者の健康維持

一般社団法人日本老人医学界は外出を控える高齢者に向けて、健康維持のために自宅でもなるべく運動するよう呼びかけています。座っている時間を減らし立ったり歩いたりする時間を増やす重要性を強調しています。

自宅でできる運動の例

- テレビのCM中に体操
- ラジオ体操
- スワット

## こんな悪質商法にご注意ください

新型コロナウイルスの感染拡大に便乗して金銭や個人情報などをだまし取ろうとする詐欺や悪徳商法が各地で相次いでいます。対策として、国民生活センターは▶根拠のない話には絶対に耳を貸さない▶行政機関の職員を名乗る不審な電話や心当たりのない送信元から怪しいメールやSMSが届いても反応しない▶悪質な勧誘を行う業者には耳を貸さない—などの注意喚起。

新型コロナに便乗した悪質商法などの事例

- 行政機関を名乗る者が「助成金を配る」と個人情報聞き出そうとする
- マスクの無料送付をうたうURL付きSMSが届く
- 頼んでもいないマスクや消毒液が宅急便で送り付けられる
- 水道業者を装った者が「水道管に新型コロナが付着している」と除去費用を請求する

困ったら一人で悩まず相談を！

消費者ホットライン **188**

## 免疫力高める

感染症に対する危機感が高まっています。免疫力を高めるポイントは。

- 清潔** 手洗い、うがいの励行  
ドアノブやスイッチなどを除菌
- 保湿** 体を冷やさない  
しっかり運動につかる
- 笑顔** 「作り笑い」でも効果あり！  
1口角を上げる 声を出す
- 睡眠** 1日7時間  
昼寝10分  
20~30分の効果

## 阪南市いきいき交流センター

## 阪南市立老人福祉センターが介護予防拠点に

4月1日から老人福祉センターが「阪南市いきいき交流センター」に生まれ変わりました。健康教室やレクリエーションなどの交流活動、看護師による健康相談なども行います。子どもから高齢者まで誰もが利用できる施設となりました。

利用時間 9時～16時

休館日 土曜日（第2・4は除く） 日曜日

敬老の日以外の祝日 12月29日～1月3日

新型コロナウイルス感染症に係る休館が続いている場合があります。詳しくはお問い合わせください。 TEL 471-6575



—KOMEITO—  
**公明党**

皆さまの声をお気軽にお聞かせください。

公明党阪南市会議員団



福田 雅之  
ふくだ まさゆき



二神 勝  
ふたがみ かつ



山本 守  
やまもと まもる

【発行】

阪南市議会議員  
山本 守  
やまもと まもる

阪南市自然田 658-13  
電話/FAX(072)473-3818

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和2年8月3日			
表 題	市政報告書 まもやんレポート（7月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	6,750枚 印刷・配布			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年6月第2回定例会での一般質問</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策について</li> <li>・阪南市幼保連携認定こども園について</li> </ul>			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	13,211円	内訳：レポート7,000枚	
	配布費	37,125円	内訳：配布6,750枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	50,336円	使途項目（広報費）		
備 考	印刷：ラクスル株式会社      配布：クラシード南阪南			

まもやんレポート

令和2年(2020年)

7月号

公明党

阪南市民議会議員

山本まもる

自宅

阪南市自然田658-13

TEL

090-8206-9562



令和2年6月第2回定例会の質問事項

## 新型コロナウイルス感染症対策について 医療・介護従事者への支援について

**問** 感染の恐れから他の疾患の患者が受診を控へたり、受診者や手術件数などが大幅に減るなど、経営危機が顕在化する可能性があると思われる。財政的な理由による医療崩壊を招かないよう、必要な手だてを迅速に打たなければならない、そうした事から阪南市民病院が経営難に陥っている事はないのか。

**答** 阪南市民病院は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外来患者は本年1月頃から、入院患者は4月頃から減少しており、それに伴って収益の減少も生じているところではございますが、経営難には陥っているとは聞いておりません。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響により市民病院で十分な医療が受けられないことはないのか。

**答** 本年4月分の実績報告においては、一般的な手術や内視鏡手術の件数について、著しい減少はありませんでした。しかしながら、CT・MRI・内視鏡検査について、外来患者数の減少に伴い、減少しているところです。新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、阪南市民病院ではほぼ通常の医療を提供することができていると聞いております。

**問** 市民病院医療従事者や外来患者医療におけ

る感染予防対策はどうなっているのか。

**答** 阪南市民病院は感染指定医療機関ではございませんが、医師については日本感染症学会による認定医2名、看護師については感染管理認定看護師1名、配置しております。

施設基準においては、「感染防止対策加算2」を取得しており、感染対策委員会を設置して、専任の医師や看護師、検査技師を配置するとともに、週1回の院内ラウンドや、年2回の全職員対象による研修を行っています。

外来診療においては、院内に出入りする全ての方にマスクの着用をお願いし、待合席や、窓口での間隔を開けるよう取り組んでいます。

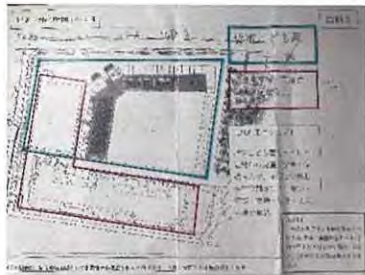
また、発熱のある方には、外来パーテーション内で待機いただき、基本的には発熱患者担当医師が診療するなど、院内の感染防止に努めていると聞いております。

**問** 介護従事者・介護事務所について、介護保険サービス受給者に発熱等異変があった時の対応はどのような対応をするのか。

**答** 国からの通知に基づき、介護サービス受給者で新型コロナウイルス感染が疑われる方につきましては、「新型コロナ受診センター」に電話連絡し、指示を受けることになっております。また、介護事務所が、保健所と相談の上で、介護サービス等の必要性を検討することになっており、市内の介護事業所には、この通知を届けております。

## 阪南市幼保連携型認定こども園 運営事業者の選定結果

5月20日に阪南市尾崎地区認定こども園運営事業者選定委員会を開催し、同日に行ったヒヤリングを踏まえ、提案内容の審査を行った。



### 決定事業者の提案内容

法人名 社会福祉法人 夢らんど二田

定員構成 1号認定 60人  
2号・3号認定 134人  
(うち、3号認定定員割合37.31%)  
合計 194人

#### 用地の整備内容

尾崎中学校用地の全部を使用する提案  
令和4年4月

- ・屋外運動場 (園舎・屋外遊戯場)
- ・屋内運動場 (園舎遊戯室の補助事業)

令和8年度以降

- ・校舎 (子育て支援事業)  
(一時預かり事業) 一般型  
(アフタースクール事業)  
(研修事業・高齢健康増進事業)  
(遊びの場の提供など)

園舎 木造平屋建

保育室 8室  
乳児室又はほふく室 3室

遊戯室 ・遊戯室 176㎡  
・屋内運動場を使用

送迎用 駐車場：42台  
駐車場・駐輪場 駐輪場：20台

#### 延長保育事業

・月曜日～土曜日18:30～19:00

株式会社青木松風庵は、2020年7月15日(水)大阪府阪南市に月化粧の製造工程が見学できる「月化粧ファクトリー」をオープン

### 月化粧ファクトリー

〒599-0203

阪南市黒田453番地15

敷地面積 8,543㎡

延床面積 7,143㎡

駐車場 バス4台

普通車50台

施設：月化粧ライン2基  
(7200個/時間)



- ・店舗
- ・喫茶軽食スペース
- ・和洋菓子製造設備
- ・お菓子教室
- ・企業内託児所



### 阪南市プレミアム商品券販売等業務委託 公募型プロポーザルの実施について

新型コロナウイルス感染症の影響により、あらゆる活動が停滞した結果、事業者の売上が激減するなど地域経済が衰退しています。この状況を鑑み、地域経済を再生・活性化させる起爆剤として、プレミアム率25%付の消費喚起型商品券「阪南プレミアム商品券」を発行する予定

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和2年10月30日			
表 題	市政報告書「阪南市こうめいレポート（10月）」			
相 手 方	市民			
配布部数等	6,900枚 印刷			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年9月第3回定例会での一般質問</li> <li>・令和2年度阪南市行政経営計画及び新型コロナウイルス対策について</li> <li>・転入定住促進と少子化対策について</li> </ul>			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	13,211円	内訳：レポート7,000枚	
	配布費	37,950円	内訳：配布6,900枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合 計	51,161円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社      配布：クラシード南大阪			



令和2年第3回定例会が9月に開催されました。条例制定や令和2年度補正予算が可決され、令和元年度歳入歳出決算を慎重に審議いたしました。

一般質問では公明党阪南市議団(二神勝・山本守・福田雅之)で質問の内容を検討し、福田議員が代表質問を行い、山本議員が個人質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

## 代表質問 (福田議員)

令和2年度 阪南市行政経営計画及び  
新型コロナウイルス感染症対策について

### 災害時の情報発信について

**問** 防災無線について、これまでも公明党として、あらゆる場面で質問をしましたが、やはり聞き取りづらいといった、お声をいただきます。「屋外では聞き取れる緊急情報の放送も、室内にいると十分に聞こえないことがある」「大雨の時などは、音声がかき消され放送が伝わりにくい」等のご意見であります。今後、おこりうる災害時での情報発信について、本市の見解をお聞きします。

**答** コロナ禍における「新たな生活様式」への対応として、情報発信力強化の取り組みを予定しています。1つ目は、市から発信する様々な情報を利用者自らが選択した電話・フェイスブック・ライン等の情報媒体に一斉送信することのできるシステムを構築します。このことで、市からの様々な行政情報をリアルタイムに受け取ることが可能となります。



2つ目は、各家庭に個別受信機を設置することで、無線からの音声を直接宅内で聞くことができるものです。ただし、これは J-COMの防災情報サービスを活用することから、利用を希望されるご家庭は、機器等の使用についてJ-COMと受益者負担に関する契約を結ぶ必要があります。なお、当該サービスは受信端末機からの音声受信だけではなく、テレビに接続することで避難情報や気象情報をテレビ画面に表示することも可能となり、高齢者や聴覚障がい者への情報伝達の支援策として期待できるものと考えております。

### 空き家を利活用した地域活動について

**問** 空き家問題は、解決までに時間を要することが多く、なかなか実効性ある対策が進まない現状のなか、空き家の地域福祉活動への利活用の施策として、今年度より、本市において空き家バンク制度が改正されました。この制度は、地域活動をする団体等が必要としている拠点の整備を支援するため、関係機関と連携し空き家所有者とのマッチングを支援していくものとお聞きしていますが、そのマッチングの概要と今後の取り組みについてお聞きします。

**答** 今年度からは、空き家等を活用した地域活動等を推進するため、関係機関との連携により「空家利活用相談会」を開催しております。具体的には、空き家の所有者及び空き家の利用希望者それぞれが、相談会に参加し空き家に関する専門の相談を受けることにより、マッチングを行い、地域活動拠点等の整備を支援しております。今後は、関心を持っていただくことが必要であるため広報・ウェブサイトに掲載するとともに、関係機関との連携により、相続など利活用に関するテーマに応じたセミナーの開催を行ってまいります。





## 個人質問 (山本議員)

### 転入定住促進と少子化対策について

**問** 移住者を増加させるためには、市全体の魅力(助成制度や自然環境)の発信と、まず移住して良さを知ってもらい本市のファンを増やす事だと考えます。世帯収入が530万未満、夫婦共に34歳以下の新婚世帯で1世帯当たり最大30万の補助、国が2/1、自治体が2/1を補助する事業。2015年、国がまち、ひと、しごとと創生総合戦略の策定を全国の自治体に要請。2016年の開始年には、実施自治体は全国で130であったが、翌年は234、今年は257に広がっています。本市でも前向きに取り組んで頂きたいと思いますが、いかがですか。

**答** 泉州地域の市町におきましても、一部で、新婚世帯への金銭的補助をおこなっているところがあると承知しております。近隣市の例で申し上げますと、補助対象経費は、住宅費・転居費用となっています。また、本市では、新婚世帯を対象とした金銭的支援は行っておりませんが、雇用創出やスマートシティの推進など住みたくなる魅力づくりなど社会増減の改善に有効な事業について今後とも、他市町村の情報を積極的に収集し、調査研究してまいります。



**問** 3世代近居支援について子供を安心して生み育てられ、また高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな環境創り。親世帯が近くに住んでいると親の面倒がみやすく、コロナ禍で学校が休校になった時も親が近くにいる、助かったと思われている方も多いと思う。子育てや介護などの各世代が抱える不安を軽減するため、3世代近居支援が必要だと思いますが、どうお考えですか

**答** 3世代近居に係る金銭的支援につきましては、泉州地域に置いて、近隣の市町の一部で実施されていると承知しております。ある市では、同居または近居のため住宅を取得した場合に、固定資産税を軽減、また別の市では、親世代の年齢が65歳以上であることや子世帯に中学校以下の子供を要することなど、一定の制限があるなどと、それぞれ工夫した制度となっています。本市では、3世代の同居・近居世帯を対象とした金銭的支援は行っておりませんが、今後とも、社会増減の改善に有効な事業について、他市町村の情報を積極的に収集し、調査研究してまいります。

## 自然橋交差点にU型バリカーが設置されました

多くの子供たちの通学路、自然田交差点で信号待ちをしている児童、生徒達が危険と感じ以前より「国土交通省近畿地方整備局」にお願いしていたU型バリカーが自然橋交差点に設置されました。地域教育協議会で定期的に中学校、小学校の通学路に危険な箇所がないか点検をしている時に自然田交差点の歩行者だまりが危険であるとの声を聴き訴えさせて頂き、設置する事になりました。



—KOMEITO—

**公明党**

皆さまの声をお気軽に  
にお聞かせください。

公明党阪南市議員団



二神 勝  
ふたがみ かつ



山本 守  
やまもと まもる



福田 雅之  
ふくだ まさゆき

【発行】

阪南市議会議員

山本 守

やまもと まもる

阪南市自然田 658-13

電話/FAX (072) 473-3818

# 活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和3年2月3日		
表 題	市政報告書 まもやんレポート（1月）		
相 手 方	市民		
配布部数等	6,950枚 印刷		
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年12月第4回定例会での一般質問</li> <li>・税込増に向けた取組みについて</li> <li>・若い世代の移住定住促進について</li> <li>・企業誘致の取組みについて</li> </ul>		
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間
			金 額
			円
			円
			円
			円
			円
			円
	経費内容	金額	内 訳
	印刷費	14,469円	内訳：レポート7,000枚
	配布費	38,225円	内訳：配布6,950枚
		円	内訳：
	円	内訳：	
	円	内訳：	
合 計	52,694円	使途項目（広報費）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社      配布：クラシード南大阪		

まもやんレポート  
令和3年(2021年)  
1月号



阪南市議会議員

自宅 阪南市自然田658-13  
TEL 090-8206-9562

山本まもる



新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息に向かって、市議会として行政とともに知恵を出し合い、感染防止対策と社会経済活動のバランスを取りながら、市民の皆さまが平穏な生活を取り戻せるよう努力してまいります。今後とも、分かりやすく開かれた市議会となるよう、取り組んでまいりますので、市民の皆さまの一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

## 令和2年12月第4回定例会の質問事項

### 税収増に向けた取り組みについて

**問** 自主財源を増やす為に、自主財源の強化に向けた努力をし続け、そして人を呼び込み、地方消費税を増やす事です。税収を増加させる手段は若い世代の移住定住や企業誘致の促進であると思うがいかがが。

**答** 自治体の自立には財源基盤の強化は不可欠であり、税収の確保など常に自主財源の強化に向けた努力をし続ける必要があります。そのためには、企業をはじめとする納税頂ける対象の裾野を広げる必要性があり、企業誘致による雇用創出や子育て世帯の移住定住の取り組みを進めることにより、生産年齢人口の増加を図るための方向性について、次期総合計画や第2期総合戦略に盛り込み、必要な策を講じてまいります。

**問** 地方自治体にとって、本市にとって大きな課題として圧しかかるのが人口流出です。人口が減り、過疎化が進み、魅力的な施設や生活を支える店舗等が減少した結果、経済が落ち込むと

いう悪循環を招いてしまいます。このサイクルを止めるために、最重要ポイントとなるのは雇用創出です。地元での雇用が増加すれば、若年層が都市部で就職する必要性が減り、人口流出を抑えることができます。既に都市部で就職をしている人にとっても、帰郷を希望している場合には、Uターン就職による、人口増を生み出せる可能性もあります。本市での地域の雇用を創出する取り組みを問う。

**答** 地域の雇用を増やす取り組みとして、これまで阪南スカイタウンへの業務系施設用地へ企業を誘致するとともに、地域の雇用を創出するための雇用奨励措置を講じてきました。指定企業には引き続きお願いいたします。企業誘致地域以外の企業には、商工会と連携を図り住民の雇用をお願いするとともに、本市の企業も参加する泉州地域が一体となった「合同就職面接会」に市も協力しているところです。地元の方に働いてもらいたいという地元企業と地元で働きたいという方を、これからもマッチングできるよう努めて参ります。

## 若い世代の移住定住促進の取り組みについて

**問**第2期総合戦略では、ファミリー層をメインターゲットに設定して、移住定住の促進に取り組むとありますが、どのような手法で取り組むのか。

**答**人口減少や少子高齢化が進展している本市においては、ファミリー層(子育て世代)30歳代から40歳代前半を回帰させることが課題となっています。現在策定中の第2期総合戦略では、本市の25歳から44歳の女性の就業率が比較的高い傾向も踏まえ、子育て世代をメインターゲットに設定しており、移住定住の促進として、デジタルマーケティング手法を用いた戦略的なプロモーションに取り組むことや、まちなかアート・まちづくりイベントの企画などインナープロモーション活動への取り組み、移住相談、Uターン者支援、大阪でワーケーションができるまちとして、阪南市を売り込むなどを推進していくこととしています。

## 企業誘致の取り組みについて

**問**国からいろいろな交付金が支給されることもあり、各自治体も熱心に企業誘致に取り組んでいます。平成25年に日本立地センターが行った調査によると約8割の自治体が積極的に取り組んでいると回答しています。一方、昨今は地方移住に関心を持ち、20代の70%が移住に興味を示している。若者にとって地方移住が現実的な選択肢になっていることがうかがえます。そこで本市での企業誘致の取り組みについて伺う。

**答**現在、コロナ禍で大きなダメージを受けている関西国際空港は、中長期的な視野ではインバウンドのさらなる増大が予想され、本市においても、企業誘致を進め、その経済波及効果を期待したいところです。本市の企業誘致の取り組みについては、阪南スカイタウンの産業用地における工業系区域について、企業進出が実質完

了をむかえたことから、次のステージとして、新たな企業誘致が促進できる場所の確保が必要となります。こうした状況のなか、現総合計画が令和3年度に目標年次を迎えるため、現在、次期総合計画の策定に向けた作業を進めており、今年度は、新たな企業誘致が促進できる場所が確保できるよう、企業誘致に大きく関係する土地利用構想における土地利用のリゾート設定を抜本的に見直す予定としています。

令和3年1月15日



公明党 阪南市議団

山本 守  
福田 雅之  
二神 勝

令和3年度 阪南市政の施策に関する政策要望書を水野市長○  
金田副市長に提出しました。

【協働社会分野】	2項目
【健康・福祉分野】	22項目
【生活環境分野】	11項目
【教育・生涯学習分野】	12項目
【産業分野】	9項目
【都市基盤分野】	6項目
【行政経営分野】	11項目
【新型コロナウイルス感染症対策】	3項目

阪南市公明党市議団で1月15日、水野市長、金田副市長に「令和3年度阪南市政の政策に関する政策要望書を提出いたしました。新型コロナウイルス感染症対策関連も含めて76項目の提出。